

### 3 参考資料等

- 全体計画（中学校の例）
- 年間指導計画（中学校の例）
- 性の多様性関連用語集
- 関連資料

## 中学校人権教育全体計画(例)

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 学校教育法
- 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律
- 人権教育・啓発に関する基本計画
- 人権教育の指導方法の在り方について [第三次とりまとめ]
- 埼玉県人権施策推進指針

埼玉県教育振興基本計画  
埼玉県教育行政重点施策  
・人権を尊重した教育の推進

埼玉県人権教育実施方針  
・県民が主体となる人権教育  
・生涯を通じた人権教育  
・人権感覚を培う人権教育  
・共生の心を醸成する人権教育

〇〇市指導の重点目標  
・児童生徒の発達の段階に応じて人権問題についての正しい理解を図る。

**学校教育目標**  
意欲的に学ぶ生徒  
心ゆたかな生徒  
たくましく生きる生徒

**人権教育目標**  
・人権を尊重する教育の徹底を図り、他者の痛みに共感できる豊かな人間性の醸成に努める。  
・人権に対する正しい理解と認識を培い、差別を解消しようとする意欲と実践力を高める。

**指導の重点**  
・安心して学び合える学習環境の整備  
・共に学び合う関係づくり  
・コミュニケーション能力の育成  
・自他の人権を尊重する態度の育成

- 生徒、地域の実態
  - ・男女の仲がよい
  - ・学校行事をがんばる
  - ・部活動に熱心である
  - ・教育に対する関心が高い
- 保護者の願い
  - ・心身ともに健康な子供の育成

**望ましい生徒像**  
・強い意志をもち、正しいことを最後までやり通す生徒  
・豊かな心で人に接し、互いに尊重し合える生徒  
・差別を許さず、差別に立ち向かって生活できる生徒

各学年の重点目標		
第1学年	第2学年	第3学年
中学校の集団生活になじみ、集団生活の中でいじめなどの差別をしない、ゆるさない態度を養う。	人権問題を正しく理解し、集団生活の中で人権を尊重する態度を養う。	人権侵害や差別問題について考え、自らの行動を通して明るい社会をつくらうとする態度を養う。

各教科等における人権教育の目標			
国語	様々な教材を通して、人間としての生き方や考え方を深め、感動する心や表現する力を育てる。	技術・家庭	情報モラルについて考え、行動できる態度を養う。よりよい家庭のあり方に気付き、実践できる態度を育てる。
社会	様々な人権問題や歴史を正しく理解し、差別や偏見を許さない態度を養う。	外国語	外国語の理解や表現を通して、国際的なものの見方や考え方・感じ方を育て、異文化の理解と外国人と共生する態度を育てる。
数学	数学的なものの見方や考え方を通して、論理的な思考や合理的な考え方を養う。	道徳	差別や偏見に気付き、自らを律し、他者を思いやる心を育てるとともに、道徳的实践ができるようになる。人間尊重の精神を育て、生命や自然への畏怖の念がもてるようになる。
理科	科学的なもの見方や考え方を養い、自然を愛する豊かな心情と真理を探究する力を育てる。		
音楽	合奏や合唱を通して、豊かな心情を育て、美しいものに感動する感性を育て豊かな情操を養う。	特別活動	望ましい集団活動を通して信頼関係を築き、互いのよさを認め、励まし合ったり協力し合ったりできる態度を育てる。自他を尊重し、進んで社会に貢献できる生き方を考えられるようになる。
美術	表現活動を通して、美しさを愛する豊かな感性を育てる。		
保健体育	自己の健康や安全に努め、運動を通して健康な身体と体力の向上を図り、集団としての協力性・連帯性を養う。	総合的な学習の時間	自らの課題を設定し解決する過程を通して、問題解決能力や自主的、創造的な態度を育てるとともに、自らの生き方について考えられるようになる。

各人権課題への取組	
女性 子供 高齢者 障害のある人 同和問題(部落差別) 外国人 性的指向・性自認 ケアラー・ヤングケアラー その他の人権課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・性別に基づく固定的な役割分担意識を是正し、人権尊重を基礎とした男女平等観を育む。</li> <li>・自他の権利を大切に、社会の中で果たすべき義務や自己責任を果たす生徒を育成する。</li> <li>・高齢社会に関する基礎的理解や介護・福祉お問題などに関する理解を深める。</li> <li>・障害のある人との交流の機会等を通じて、共生社会の実現に努める意識を身に付ける。</li> <li>・同和問題を正しく認識し、差別をなくしていける実践力を養う。</li> <li>・異文化を尊重する態度や異なる習慣・文化をもつ人々とともに生きていく態度を育む。</li> <li>・性的指向・性自認は一人一人異なり、尊重すべきものであるという理解を深める。</li> <li>・ケアラー・ヤングケアラーの存在や支援の必要性についての理解を深める。</li> <li>・H I V感染者等に対する偏見や差別の解消を図るとともに、インターネットによる人権侵害や新しい人権問題等、それぞれの問題状況について正しい行動をとれるようになる。</li> </ul>

**生徒指導**  
・生徒一人一人が成就感や存在感を得られる指導の充実を図る。  
・自ら考え、判断し、行動できる生徒の育成に努める。  
・人権の尊重を基盤とする望ましい人間関係を育成する。

**教育相談**  
スクールカウンセラー、相談員と教職員との連携を密にし、情報を共有する。

**教職員研修**  
・人権課題を学び、人権感覚の高揚に努める。  
・人権が尊重される学習活動づくり、人間関係づくり、環境づくりについての実践を交流する。  
・授業研究を通して、「人権感覚育成プログラム」を活用した参加体験型学習を取り入れた指導方法等の工夫改善を図る。

**家庭・地域との連携**  
・本校の人権教育のねらいや方針の啓発を図る。  
・社会体験や交流活動を通して、豊かな人間性を醸成する。

**校種間の連携**  
・校種間連携会議の定期的開催  
・交流活動の充実

# 中学校第3学年 年間指導計画（例）

◎人権感覚育成プログラム（学校教育編）第2集 平成31年3月

\*人権感覚育成プログラム増補版（学校教育編） 平成25年3月

○人権感覚育成プログラム（学校教育編） 平成20年3月

月	教科等	主題・題材名等	目 標	人権教育との関連
4	社 会	第一次世界大戦と社会 「広がる社会運動と普通選挙の実現」	大正デモクラシーの風潮の中、社会運動の高まりの中で、部落差別の解消を目指す動きが始まったことを理解する。	同和問題について正しく理解し、同和問題を解決しようとする態度を養う。 【同和問題】
5	学級活動	○あなたならどうする	他者の権利を侵害することなしに積極的に伝える力を養う。	意見を豊かに表現し、的確に理解し合えるように、コミュニケーション能力を培う。【コミュニケーション能力】
	技術・家庭	情報モラル	技術に関わる倫理観や他者と協働して粘り強く物事を前に進める態度を養う。	マナーを守ることが人権尊重につながっていることに気付く。【インターネットによる人権侵害】
6	学級活動	性の多様性を尊重するメッセージを考えよう	性の多様性の尊重について学ぶことで、自分とは違う性のあり方をお互いに認め合い、「一人一人違って当たり前」と理解し、全ての人々が安心して学校生活を送ることができるようにする。	生き方や価値観には多様性があることに気付き、それを尊重する姿勢を身に付ける。【多様性の尊重・共生】
7	社 会	◎多文化共生社会の中で生きる私たち	日本の中に見られる外国文化について考え、多文化共生と異文化理解の大切さに気付く。	互いの文化を認め、社会の一員としてよりよい社会を形成していこうとする意欲と態度を養う。【共感と連帯感】
9	学級活動	◎あなたは何を持って行きますか？	自然災害時等に対しての心構えや状況に応じて自他の安全を確保する適切な行動がとれる力を養う。	互いに支え合って生きていることを理解し、生命への畏怖の念をもてるようにする。【生命尊重】
	社 会	◎ケーキをおいしく食べるためには	話合いやロールプレイを通じて、公平の考え方について理解する。	公平とは何かを理解し、日常生活の中でよりよい人間関係の構築につなげられるようにする。【公平・公正】
10	社 会	○ちがいのちがい	自他の人権について考え、人権意識の基礎を身に付ける。	男女平等や男女共同参画の大切さに気付き、その実現に努めようとする意識や態度を培う。【参加・参画】
	社 会	○人権とは？	子供を含め、全ての人々が生まれながらにして持つ人権について理解を深める。	「子どもの権利条約」に照らして考え、自他の人権を尊重する態度を養う。【権利と責任】
11	道 徳	ドナーカード	生命の尊さを深く自覚し、自他の生命を尊重する態度を養う。	臓器移植に関連して生命の大切さに気付き、自他の生命を尊重する態度を養う。【生命尊重】
12	学級活動	○いいところ探偵	自己肯定的なキーワード群を手掛かりに自分や友人のよさを再認識し、積極的に行動する意欲を育む。	肯定的な自己理解を深めさせるとともに、自己尊重の感情を高める。【自己尊重の感情】
1	学級活動	◎ストレスに打ち勝て	心身の健康を保持増進するために、自己管理を行うことの意義やその方法を理解する。	自分を価値ある存在として肯定的に認め、受け入れることができるようにする。【自己尊重の感情】
2	数 学	*缶のまわりの長さを求めよう。	文字と式、及び一次関数の応用として、多面的な見方・考え方を育む。	自他の考えを尊重し、比較することで、自己表現力やコミュニケーション能力を培う。【コミュニケーション能力】

<性の多様性関連用語集>

アウトティング	ある人のセクシュアリティを、その人の同意なしに周囲に言いふらしてしまうこと
アセクシュアル(無性愛者)	恋愛感情や性的欲求をもたない人。「A (エイ) セクシュアル」ともいう。
アライ (Ally)	自分のジェンダーやセクシュアリティにかかわることだけではなく、自分とは異なるジェンダーやセクシュアリティをめぐる差別問題を自分の問題として理解し、行動する人。
X ジェンダー	男性、女性、どちらでもない、もしくは、どちらでもある性別として生きたい人。海外ではノンバイナリティ (NB)、ジェンダーキアともいう。
LGBT (LGBTQ)	レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーの頭文字を取り、それぞれの差異と連帯を表した言葉。クエスチョニングを加えてLGBTQ と表す場合もある。
カミングアウト	これまで公にしていなかった自分のセクシュアリティを自分の意志で他の人に伝えること。閉じこもっていたクローゼットから表に出ていくことが語源とされている。 (Coming out of the closet)
クエスチョニング	自らのジェンダー／セクシュアリティについて、明確なアイデンティティをもっていない(あるいは、より積極的にもたない)人。あるいは、性自認や性的指向の区分自体に疑問を感じ、あえてもたない人。キアともいう。
シスジェンダー	生まれたときに割り当てられた性別と、自分が社会的、感情的、身体的に認識している性別(性自認)とが一致していること／人。多数の人がシスジェンダーであり、「普通」「当たり前」とはいわない。
ジェンダー	人を「女」「男」という2つのカテゴリーに分別する、社会的文化的な規範ないし観念。
性自認(ジェンダー・アイデンティティ／性同一性)	自らをどんな性別である／ない、と考えるのかなど、自分が社会的、感情的、身体的に認識している性別のアイデンティティ。
ジェンダー・バイアス	性別による偏見や固定観念。「男らしさ」「女らしさ」は、性別により固定されるものではない。
ジェンダー・フルイド	固定的な性自認をもたず、流動的な性を自認して生きること／人。
性的指向(セクシュアル・オリエンテーション)	自分がどのような性別の人に性的・恋愛的に惹かれるか、惹かれられないか、という方向性のこと。
性同一性障害 (Gender Identity Disorder : GID)	身体の性に違和感、不快感をもち、体を変え、性自認と一致した性で生きたいと強く望む人が治療を受ける際の診断名。なお、「性同一性障害」の位置付けは、WHOによるICD-

	11（国際疾病分類）では、「精神疾患」及び「障害」から除外され、性の健康状態における「性別不合（gender incongruence）」に変わった。
性別表現／性表現	服装や髪形などの見た目や、言動などで表現される性。「ジェンダー・エクспレッション」ともいう。
生物学的な性（セックス）	生物としてのヒトを「メス」「オス」という2つのカテゴリーなどに分別する生物学・解剖学的知見。
セクシュアリティ	人間の多様な性のあり方の総称。社会的、生物学的、心理的、法的、文化的などの側面を含む。
セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）	その人の性のあり方がマジョリティ（多数者）とは異なる場合、セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）と呼ぶ。LGBTQなどを含む。
SOGI（ソジ、ソギ）	Sexual Orientation（性的指向）and Gender Identity（性自認）の頭文字をとった言葉。性的に多数派にあたる人とセクシュアル・マイノリティの人を区別せず、すべての人の性の多様性について考えることができる概念として国際的に用いられている。また、Expression（性表現）を加えた「SOGIE」（ソジー）などの言葉も使われる。
トランスジェンダー	生まれたときに割り当てられた性別とは異なる性別で生きること／人。生まれたときに男性が割り当てられたが、女性として生きる人／生きたい人をトランス女性（MTF [Male to Female]）といい、生まれたときに女性が割り当てられたが、男性として生きる／生きたい人をトランス男性（FTM [Female to Male]）という。
バイセクシュアル（両性愛者）	性的指向が異性と同性の両方に向いていること／人。
パンセクシュアル（全性愛者）	相手の性別、セクシュアリティにかかわらずすべての人が性愛の対象となること／人。
ヘテロセクシュアル（異性愛者）	自分の性自認からみて性的指向が異性に向いていること／人。
ホモセクシュアル（同性愛者）	自分の性自認からみて性的指向が同性に向いている人。女性同性愛者は「レズビアン」、男性同性愛者は「ゲイ」という。*ホモやレズといった省略形は差別的に響く。

## 関連資料

### 1 埼玉県教育委員会刊行資料

○埼玉県のホームページからダウンロードすることができます。

- ・埼玉県人権教育課のホームページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/f2218/index.html>

資料名等	内 容	発行等年度
新たな人権課題に対応した指導資料	人権教育の指導実践例及び参考資料	平成28年度
人権感覚育成プログラム（学校教育編）第2集	人権感覚の育成を図るプログラム集	平成30年度
性の多様性の尊重に係るポスター	全てのセクシュアリティの児童生徒が安心して通える学校の環境づくりを推進するポスター	令和元年度
教職員用リーフレット「ひとりひとりが 自分らしく生きる」	学校の研修や取組及び相談対応等で活用する資料	令和2年度
児童生徒用リーフレット「たくさん色 ふれ合おう。」	児童生徒が性の多様性の尊重について理解を深めるための資料	令和3年度
「学校における性の多様性を尊重した相談支援体制の充実に向けた検討会議」報告書	性的指向・性自認に悩みを抱える児童生徒の相談支援の充実方策を検討する会議の報告書	令和3年度
LGBTQについてみんなで学ぼう（保護者向け動画）	性の多様性についての理解を深めていただくための動画	令和4年度

### 2 文部科学省刊行資料

資料名等	内 容	発行等年度
性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について	性同一性障害に係る児童生徒についてのきめ細かな対応の実施に当たっての具体的な配慮事項等	平成27年度
性同一性障害や性的指向・性自認に係る、児童生徒に対するきめ細かな対応等の実施について（教職員向け）	学校における性同一性障害に係る児童生徒の状況かや、学校等からの質問に対する回答をQ&Aにまとめたもの	平成28年度
いじめの防止等のための基本的な方針	いじめ防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進するために策定したもの	平成28年度 *最終改定
生徒指導提要	生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書	令和4年度

○令和4年度性の多様性に係る「児童生徒用リーフレット」指導資料集作成委員会委員

藤間 隆子	加須市立加須西中学校校長	<委員長>
岩田 優花	滑川町立宮前小学校教諭	
濱中 幹弘	美里町立東児玉小学校教諭	
大坪 伸行	志木市立宗岡第二中学校教諭	
横川 真奈美	八潮市立大原中学校教諭	
江川 麻美	県立小川高等学校教諭	
草場 久貴	県立戸田翔陽高等学校教諭	

○監修

渡辺 大輔	埼玉大学基盤教育研究センター准教授
-------	-------------------

○事務局

有賀 弘一	市町村支援部人権教育課副課長
早野 裕之	市町村支援部人権教育課指導主事
山田 貴志	市町村支援部人権教育課指導主事
田中 稔浩	市町村支援部人権教育課指導主事